

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほほえみ

作成日: 平成 28 年 1 月 25 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組み	年に6回定期的に開催しているが、会議の内容が固定化し、内容も画一化してきているので委員を増員し、新しい風を吹き込み、運営推進会議がホームの運営や業務に、反映出来るように取り組んでいく。	複数の民生委員や薬剤師、地域で活躍している有権者や知見者等を募り、会議の運営や内容を検討し、会議に参加する事で知識や情報を得て、参加委員にとっても役に立つ会議を目指していく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	入居年数が長くなると、家族との関係が年々希薄になってくるので、家族との関係を見直し、ホームと信頼関係を再構築し、家族の悩みや心配事も一緒に話し合える関係を築いていく。	行事を兼ねた家族交流会を開き、家族同士で悩みや心配事を話し合う場面をつくり、家族間の信頼と、ホームとの関係も整備し、利用者がいつまでも安心して暮らせる介護の実践に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。